

# GSPA入試説明会



2021年9月

青山学院大学大学院  
会計プロフェッション研究科

# 青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科(GSPA)

2

- 2005年4月、会計専門職大学院として発足。以来、公認会計士や税理士をはじめ、企業や官公庁などで活躍する会計プロフェッション(会計専門職業人)を幅広く育成。

GSPAでは、キリスト教理念に基づく教育の実現を理念に掲げ、高度な**職業倫理性**と**国際人としての資質**を十分に備えた、「**考える会計学**」を**実践できる**会計プロフェッションを養成しています。

# GSPAの会計プロフェッション

3

- **国家資格としての会計プロフェッション**
  - **公認会計士**:会計監査の専門家。企業の決算書が適正に作成されているかどうかを検証する。
  - **税理士**:税の専門家。税務申告書の作成・提出や税務相談などを行う。
- **公務員としての会計プロフェッション**
  - **国税専門官**:税務申告の調査や検査、脱税の調査などを行う。
  - **会計検査院検査官**:省庁、特殊法人、独立行政法人などの会計検査を行う。
  - **金融庁、財務省での会計エキスパート**
- **企業や組織内での会計プロフェッション**
  - **CFO(最高財務責任者)、経理・財務部門、広報・CSR部門、IR部門でのエキスパート**
  - **内部監査人、監査役**
- **研究者としての会計プロフェッション**

# GSPAの年間予定 (2021年度の学事暦)

4

## □ 前期講義日程

講義期間:4月5日(月)~7月21日(水)

期末試験:7月26日(月)~7月31日(土)

(4月29日(水)は、祝日ですが講義を行います)

## □ 後期講義日程

講義期間:9月16日(木)~1月20日(木)

期末試験:1月24日(月)~1月29日(土)

(9月20日(月)は、祝日ですが講義を行います)

(12月23日(木)~1月7日(金)は冬休み期間)

専門レベルと学習環境に合わせて  
1年制・1年半制・2年制から選択

★会計監査プログラム： 会計監査修士(専門職)

★税務マネジメントプログラム：税務マネジメント修士(専門職)

◆ 一定の条件を満たせば、2つのプログラムを最短で3年間で修了可能

# GSPAコース概要

6

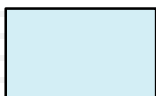
修業年限	キャリアデザイン・コース2年制	キャリアアップ・コース1年半制	リカレント・コース1年制
対象	学部卒見込者、既卒者	会計・税務の実務経験3年以上	日米会計士、税理士、弁護士 (試験合格者を含む)
プログラム	会計監査プログラム・税務マネジメントプログラム の選択制		
修了要件	50単位以上	36単位以上	30単位以上
授与学位	会計監査修士(専門職)または税務マネジメント修士(専門職)		
開講時間帯	昼夜開講	昼夜開講(平日夜間・土曜・集中講義の通学で修了が可能)	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計の専門知識を活かした職業選択に役立つカリキュラム</li> <li>・企業法を除く会計士短答式試験科目の免除に対応</li> <li>・修士論文(選択必修)の提出により税理士試験科目の免除(税法2科目または会計1科目)に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人の学び直しに最適のカリキュラム</li> <li>・リサーチ・ペーパー(選択必修)の提出により税理士試験科目の免除(税法2科目または会計1科目)に対応</li> <li>・企業法を除く会計士短答式試験科目の免除に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業会計人の学び直しに最適のカリキュラム</li> <li>・事例研究による最新実務のフォローアップ</li> <li>・アカデミック・リサーチ(必修)の作成による最新理論のフォローアップ</li> </ul>
入学時期	4月	4月・9月	9月

# GSPAの週間日程

7

春休み・夏休みの集中講義(土曜と日曜)  
 授業期間中の日曜の集中講義(前期、後期)

		月	火	水	木	金	土
1限	9:00 ~10:30						
2限	11:00 ~12:30						
3限	13:20 ~14:50						
4限	15:05 ~16:35						
5限	16:50 ~18:20						
6限	18:30 ~20:00						
7限	20:10 ~21:40						



平日昼間カリキュラム



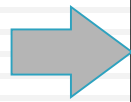
平日夜間・土曜カリキュラム

# キャリアデザイン・コース2年制

## 修了要件:50単位

8

入学



必修科目 16単位	プログラム 選択必修科目 10単位	選択科目 16単位※1 ※2
演習科目(必修) 8単位		



修了

※1 修士論文審査に合格して入学した場合:研究指導 8単位+修士論文2単位が必修(入学後に変更不可)。その場合、選択科目は6単位。

※2 MBA、法学研究科ビジネス法務専攻の指定科目の中から選択可能

入学前	会計学入門コース	修了後
	U.S.CPA試験受験支援講座	
	特別演習講座(会計士試験対策, 税理士試験消費税法対策)	



# キャリアデザイン・コース2年制 カリキュラム

9

必修科目 (両プログラム共通)	会計監査プログラム プログラム選択必修科目	税務マネジメントプログラム プログラム選択必修科目	選択科目 (両コース共通)
職業倫理	会計基準Ⅰ	租税法総論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修科目及び所属プログラム選択必修科目として修得した以外の科目</li> <li>・MBA、法学研究科ビジネス法務専攻の指定科目</li> </ul>
財務会計Ⅰ	財務分析Ⅰ	法人税法Ⅰ	
財務会計Ⅱ	監査論Ⅱ	所得税法	
税務会計	会計士実務	財務管理Ⅰ	
管理会計Ⅰ	監査事例研究Ⅰ・Ⅱのうち、いずれか1科目	租税法事例研究Ⅰ・Ⅱのうち、いずれか1科目	
管理会計Ⅱ	財務諸表		
監査論Ⅰ	アドバンス会計Ⅰ		
企業法総論	アドバンス会計Ⅱ		
演習Ⅰ～Ⅳ	アドバンス会計Ⅲ		
※1 修士論文			
※1 研究指導Ⅰ～Ⅳ			

# 修士入学制度について

- 2年制コース(他会計専門職大学院を含む)で修士論文を作成した修了生は、2年制コースに再入学して、所定の成績要件を満たすことで**短期修了(1年又は1年半)**が可能。
- 会計監査修士と税務マネジメント修士の2つの学位を取得することにより、それぞれの学位ごとに税理士試験の科目免除(税法または会計学)を申請することが可能。

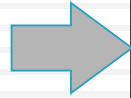
# キャリアアップ・コース1年半制

## 修了要件:36単位

11

※1 リサーチ・ペーパー審査に合格して入学した場合、リサーチペーパーⅠ～Ⅲの6単位が必修(入学後に変更不可)。

入学



必修科目 12単位	プログラム 選択必修科目 14単位 ※1	選択科目 4単位 ※2
演習科目(必修) 6単位		
	U.S.CPA試験受験支援講座	
入学前	特別演習講座(会計士試験対策、税理士試験消費税法対策)	

※2 MBAと法学研究科ビジネス法務専攻の指定科目の中から選択可能



修了

修了後

# キャリアアップ・コース1年半制 カリキュラム

12

必修科目 (両プログラム 共通)	会計監査プログラム プログラム選択必修科目	税務マネジメント プログラム プログラム選択必修科目	選択科目 (両コース共通)
職業倫理	財務諸表	租税法総論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修科目及び所属プログラム選択必修として修得した以外の科目</li> <li>・MBA、法学研究科ビジネス法務専攻の指定科目</li> </ul>
財務会計Ⅰ	会計基準Ⅰ	法人税法Ⅰ	
財務会計Ⅱ	国際会計Ⅰ	所得税法	
管理会計Ⅰ	監査論Ⅱ	財務管理Ⅰ	
管理会計Ⅱ	監査事例研究Ⅰ・Ⅱのうち、いずれか1科目	租税法事例研究Ⅰ・Ⅱのうち、いずれか1科目	
監査論Ⅰ	アドバンス会計Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのうち、いずれか1科目		
演習Ⅰ～Ⅲ	会計事例研究Ⅰ・Ⅱのうち、いずれか1科目		
※1リサーチペーパーⅠ～Ⅲ	企業法総論		

# 履修例：キャリアアップ・コース1年半制

2021年度の時間割をHPで確認してください。

13

春・夏の集中講義(土曜と日曜)で4単位  
授業期間中の日曜の集中講義 最大で8単位

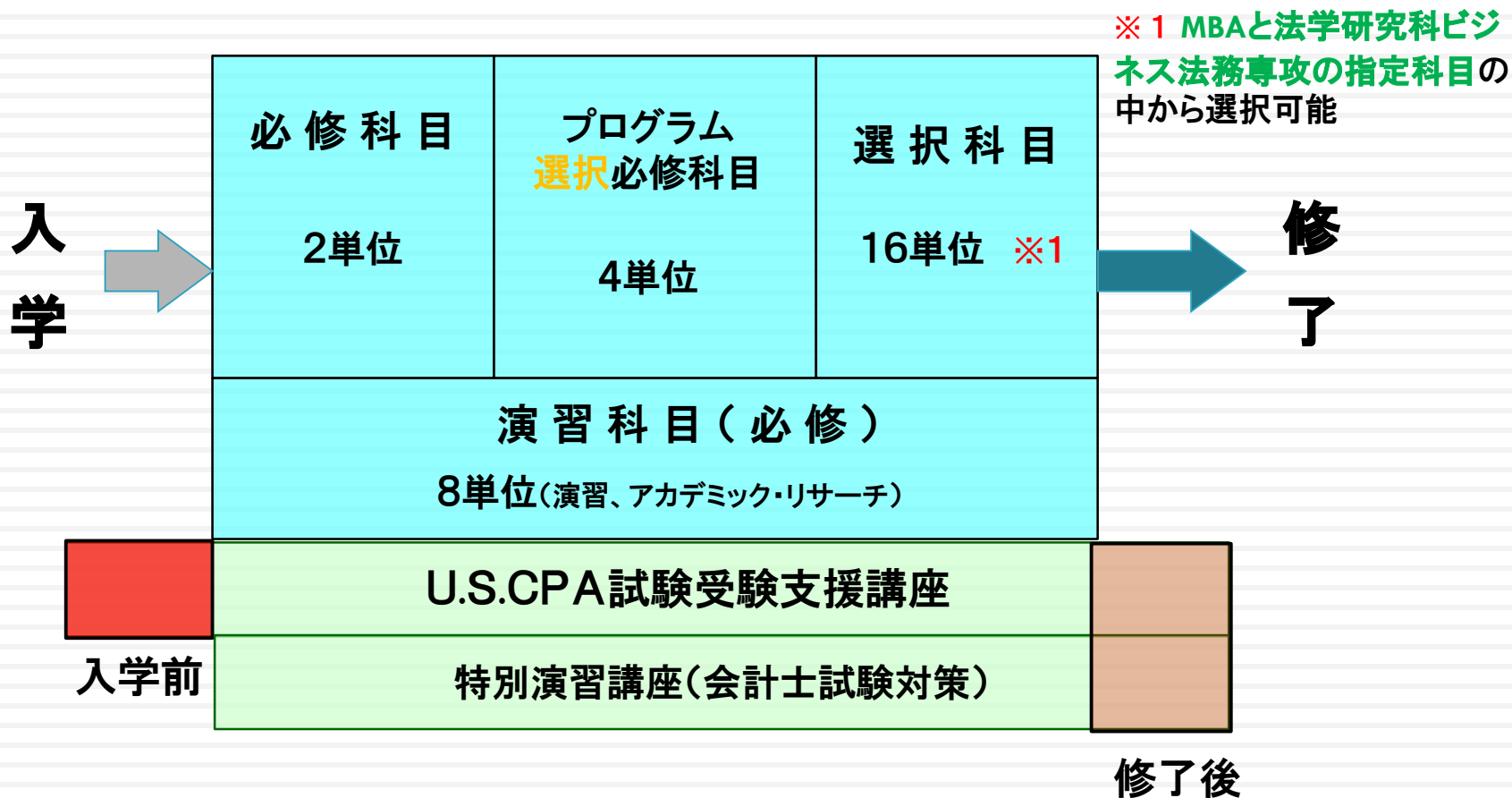
< 平日夜 >		月	火	水	木	金
第1セメ スター	6限 (18:30~)	演習 I	管理会計 I			
	7限 (20:10~)	リサーチ ・ペーパー I	選択必修	監査論 I		
第2セメ スター	6限	演習 II	管理会計 II		選択必修	
	7限	リサーチ ・ペーパー II			選択科目	

< 土曜日 >	1限	2限	3限	4限	5限
		9:00 ~10:30	11:00 ~12:30	13:20 ~14:50	15:05 ~16:35
第1セメスター	財務会計 I	職業倫理	選択科目		
第2セメスター	財務会計 II		選択科目	選択必修	

# リカレント・コース1年制

## 修了要件:30単位

14



# リカレント・コース1年制 カリキュラム

15

必修科目 (両プログラム 共通)	会計監査プログラム プログラム選択必修科目	税務マネジメント プログラム プログラム選択必修科目	選択科目 (両コース共通)
職業倫理	会計事例研究Ⅰ	租税法事例研究Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必修科目及び所属プログラム選択必修として修得した以外の科目</li> <li>・MBA、法学研究科ビジネス法務専攻の指定科目</li> </ul>
	会計事例研究Ⅱ	租税法事例研究Ⅱ	
	監査事例研究Ⅰ	管理会計事例研究Ⅰ	
	監査事例研究Ⅱ	管理会計事例研究Ⅱ	
演習Ⅰ・Ⅱ	企業法事例研究Ⅰ		
アカデミック・ リサーチⅠ・Ⅱ	企業法事例研究Ⅱ		

# 履修例:リカレント・コース1年制

2021年度の時間割をHPで確認してください

16

春・夏の集中講義(土曜と日曜)で4単位  
 授業期間中の日曜の集中講義 最大で8単位

< 平日夜 >		月	火	水	木	金
第1セメ スター	6限 (18:30~)			選択必修		演習 I
	7限 (20:10~)			選択科目		アカデミック ・リサーチ I
第2セメ スター	6限			選択必修		演習 II
	7限			選択科目		アカデミック ・リサーチ II

< 土曜日 >	1限	2限	3限	4限	5限
		9:00 ~10:30	11:00 ~12:30	13:20 ~14:50	15:05 ~16:35
第1セメスター		職業倫理	選択科目	選択科目	
第2セメスター			選択科目	選択科目	



# 「対面×リモート」のハイブリッド授業

- ハイブリッド授業をさらに充実させるため、全教室にリモート授業対応の機材を整備済みです。
- 全ての講義科目について、感染症対策を十分に取りながら、教室での対面授業を実施しています。
- 土日や平日夜間に行われる必修・選択必修の講義科目については、オンラインによる同時配信あるいは録画配信を実施します（なお、演習や研究指導など一部科目は、教員が対面で直接指導するものもあります）。
- これによって、体調不良や仕事の都合等で教室に来ることができないときは、自宅や職場などから受講することができるようになるなど、教室での受講と遠隔地での受講との選択の幅が広がります。

# 充実したサポート体制

18

- 学習室(元旦以外の午前8時～午後11時半利用可能)
- 専用のロッカー
- 特別演習講座(無料)の設置
  - 会計士試験(短答式:会社法、論文式試験)、税理士試験(消費税法)、U.S.CPA試験に対応する受験支援講座を設置。
  - 会計士・税理士試験受験対策講座は、**修了後も受講可能**
  - U.S.CPA試験支援講座は**入学前と修了後も受講可能**
- 会計サミット&シンポジウム
  - ホット・トピックについて、各界を代表するオピニオンリーダーによる講演と討論会

# GSPA修了生に対するサポート

19

修了後も、継続的に、キャリア形成・スキルアップができるように、さまざまな機会を用意し、サポートしています。

- 「科目等履修生」制度
- U.S.CPA試験受験支援講座
- 公認会計士試験対策講座
- 税理士試験対策講座（消費税法）
- 修士入学制度
- 会計サミット、シンポジウム

詳細は、GSPAのホームページを参照してください。  
(TOPページ → 「GSPA修了生の方」)



GSPAホームページ  
QRコード

# 2年制入試、1.5年制入試、外国人留学生入試 (10月入試)

20

出願資格審査期限	2021年 8月 27日(金)必着
出願期間	2021年 9月 9日(木)～ 9月 22日(水)
入学試験日	2021年 10月 3日(日)
合格発表	2021年 10月 7日(木)
最終入学手続日	2021年 10月 20日(水)

# 2年制入試、1.5年制入試(12月入試)

21

出願資格審査期限	2021年 11月 12日(金)必着
出願期間	2021年 11月 18日(木)～ 12月 1日(水)
入学試験日	2021年 12月 12日(日)
合格発表	2021年 12月 16日(木)
最終入学手続日	2022年 1月 12日(水)

# 2年制入試、1.5年制入試、外国人留学生入試 (2月入試)

22

出願資格審査期限	2021年 12月 21日(火)必着
出願期間	2022年 1月 20日(木)～ 1月 31日(月)
入学試験日	2022年 2月 12日(土)
合格発表	2022年 2月 18日(金)
最終入学手続日	2022年 3月 2日(水)

# 2年制入試出願書類(抄)

※詳細は、HP掲載の「2022年4月入学者対象入試要項」P.2をご覧ください。

23

## 出願書類

- (1) 入学志願票(本学所定用紙)
- (2) 写真票(本学所定用紙)
- (3) 入学検定料の「収納証明書」または「振込通知書(大学院提出用)」
- (4) 最終学歴の成績証明書
- (5) 最終学歴の卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書
- (6) 入学志望理由書(本学所定用紙)

＊本研究科の志望理由、自己アピール等について、1,000字程度。ワープロ等で作成の場合は、所定の枠内に貼付してください。

## (7) 修士論文研究計画書(本学所定用紙、「修士論文希望者審査」の受験生のみ)

\* 1,000字程度。ワープロ等で作成の場合は、所定の枠内に貼付してください

## (8) 推薦書(書式自由、可能であれば提出するのが望ましい)

\* ゼミ担当教員または単位を修得した科目の担当教員か、所属組織の直属の上司による推薦書

## (9) 住民票及びパスポートの写し(いずれも外国籍の方のみ)



# 1.5年制入試出願書類(抄)

※詳細は、HP掲載の「2022年4月入学者対象入試要項」P.5-6をご覧ください。

25

## 5. 出願書類

(1)入学志願票(本学所定用紙)

(2)写真票(本学所定用紙)

(3)入学検定料の「収納証明書」または「振込通知書(大学院提出用)」

(4)最終学歴の成績証明書

(5)最終学歴の卒業証明書または卒業見込証明書

(6)3年以上の勤務歴を証明する書類

(7)職務経歴書(書式自由)

\*会計・税務等に関連する実務経験であることが確認できるように、担当部署や担当業務について、雇用形態(正規・非正規)も含め、作成してください。

## (8)入学志望理由書(本学所定用紙)

＊本研究科の志望理由・自己アピール等について 1,500 字程度(リサーチ・ペーパー希望者は 1,000 字程度)。ワープロ等で作成の場合は、所定の枠内に貼付してください。

## (9)リサーチ・ペーパー研究計画書(本学所定用紙)

＊「リサーチ・ペーパー希望者審査」での出願者のみ提出してください。3,000 字程度。ワープロ等で作成の場合は、所定用紙にホチキス止めしてください。

(10)所属組織の直属上司の推薦書(書式自由(作成者の押印または署名が必要)、任意提出)

(11)住民票及びパスポートの写し(いずれも外国籍の方のみ)

# Managing Change    Changing Management

変化を管理し    経営を変化させる

青山学院大学大学院

会計プロフェッション研究科

Aoyama Gakuin University

Graduate School of Professional Accountancy



<http://www.gspa.aoyama.ac.jp/>

お問い合わせ先

青山学院大学学務部専門職大学院教務課  
会計プロフェッション研究科担当

Tel :03-3409-8025

# 入試説明会専用のメールアドレス

28

- [admission@gspa.aoyama.ac.jp](mailto:admission@gspa.aoyama.ac.jp)
- 入試に関するご相談、カリキュラムに関するご質問について、担当者から返信します。
- 入試説明会の日以外にも、個別相談のアポイントの日程調整を致します。